

外郭団体の経営状況の概要

令和6年4月1日現在

団体名		公益財団法人前橋観光コンベンション協会							
1 所在地等									
所在地	前橋市本町二丁目12番1号			電話番号	027-235-2211				
設立年月日	平成2年1月12日			FAX番号	027-235-2233				
代表者	理事長 曾我孝之			ホームページアドレス	https://www.maebashi-cvb.com				
2 市所管部課									
文化スポーツ観光部観光政策課									
3 資本金									
出捐金	104,300千円 (前橋市の出資割合 39.3%)								
4 事業内容									
(1) コンベンションの誘致及び主催者に対する支援 (5) 観光及びコンベンションに係る人材の育成及び啓発 (2) 観光客等の誘致及び受け入れ (6) 映画、テレビ等のロケーション撮影の誘致、支援 (3) 観光及びコンベンション都市前橋の広報及び宣伝 (7) 新たな観光資源開発のための旅行業法に基づく旅行業 (4) 観光及びコンベンションの企画及び調査 (8) その他本協会の目的を達成するために必要な事業									
5 財務状況									
貸借対照表から	項目	金額(千円)			損益計算書から	項目	金額(千円)		
		R3年度	R4年度	R5年度			R3年度	R4年度	R5年度
	総資産	146,613	160,226	157,532		総収入(=売上高+営業外利益+特別利益)	127,015	207,212	228,451
	負債	14,889	14,003	11,467		(うち前橋市からの補助金・委託金)	117,670	184,547	169,189
	(うち有利子負債)	0	0	0		経常損益	1,501	1,917	2,085
純資産	131,724	146,224	146,065	当期損益	1,501	1,917	2,085		
利益剰余金	131,724	133,641	135,725	減価償却前当期損益	1,959	2,497	4,648		
6 役員員の状況									
役員数	役員平均年齢	役員の平均年収(千円)	職員数	職員平均年齢	職員の平均年収(千円)				
12	61.25	0	10	38.3	4,955				
※上記のほか 市OB職員1人、再雇用職員4人、派遣受入職員1人(JTBから)、会計年度任用職員1人									
7 団体への関与の状況									
(1) 公的支援(フロー)									
項目	金額(千円)			備考(目的、内容、算出根拠等)					
	R3年度	R4年度	R5年度						
① 補助金(助成金)	118,570	179,565	161,752	運営事業補助金					
② 利子補給金	—	—	—	—					
③ 税の減免額	—	—	—	—					
④ その他()	—	—	—	—					
小計	118,570	179,565	161,752	—					
⑤ 損失補償契約に基づく金利軽減額	—	—	—	—					
⑥ 出資金、低利貸付等に伴う機会費用	—	—	—	—					
小計	—	—	—	—					
合計	118,570	179,565	161,752	—					
(参考) 委託料	—	4,983	7,437	赤城山ビジターセンター、赤城大沼持ち込み船利用予約システム構築・運営業務、白樺牧場レンゲツツジ保護ボランティア支援業務、地域おこし協力隊業務					
(2) 公的支援(ストック)									
項目	金額(千円)			備考(目的、内容、算出根拠等)					
	R3年度	R4年度	R5年度						
① 損失補償契約に係る債務残高	—	—	—	—					
(将来負担額)	—	—	—	—					
(将来負担参入率)	—	—	—	—					
② 貸付金残高	—	—	—	—					
③ 出資金	41,000	41,000	41,000	H23 基本財産(「財」グリーンドーム前橋の解散により、前橋市が財団の出捐金を承継した。)					
合計	41,000	41,000	41,000	—					
8 前橋市による監査結果									
令和5年10月12日 出資団体等監査結果 出資団体に係る出納その他の事務の執行に関して、指摘及び要望する事項はなかった。									
9 その他の特記事項									
観光庁補助事業「インバウンドの地方誘客や消費拡大に向けた観光コンテンツ造成支援事業、地域独自の観光資源を活用した地域の稼げる看板商品の創出事業、地域一体となったガストロノミー事業」の3件に採択され、新たな事業を実施した。									
○財務状況の記入に当たっては、次のとおり公益法人会計基準から読み替えています。									
＜貸借対照表＞									
正味財産合計→純資産									
一般正味財産→利益剰余金									
＜損益計算書＞									
正味財産増減計算書→損益計算書									
総収入(=経常収益+経常外収益+当期指定正味財産増加額)→総収入(=売上高+営業外収益+特別利益)									
当期経常増減額→経常損益									
当期一般正味財産増減額→当期損益									
○役員員の平均年収は、当該団体が支払った常勤役員員の平均年収であり、令和5年度の金額です。									